



きらめき

立山町立釜ヶ淵小学校

5年 学年だより

R4. 2月号

声をかけ合い、全力で取り組む！

1月半ばから、「6年生の卒業を祝う活動」に向けた準備をスタートしました。その中で、子供たちが特に気合いを入れて取り組んでいるのが、ダンスや芸の練習です。女子は「ダンス」に力を入れるとともに、6年生が「これまでの思い出を振り返ることができる時間をつくりたい」と考えています。男子は「オタ芸」を使って、「中学校に行ってもがんばってねという思いを込めたエールを送りたい」と考えています。

さっそく練習を始めた子供たち。朝の時間、大休憩、昼休み、放課後と、授業以外のすべての時間を練習に費やすようになりました。授業と授業の間のたった5分の休憩時間まで練習に取り組み出す日もありました。そして、練習を始めてわずか1週間ほどで、だいたいの動きを完成させていきました。



ちょっとした時間も逃すまいと、自分たちで声をかけ合い、進んで取り組んでいく子供たちのパワーにはとても驚かされました。子供たちにとって本気でがんばりたいことのひとつになっているのだと感じました。新型コロナウイルスの感染拡大が続き、先の見えない状況となっていますが、感染対策や活動のあり方を工夫しながら、今後も子供たちのがんばりを応援していきたいと思います。

『卒業を祝う実行委員』活動風景

プレゼントを考え中



各学年にお知らせ



祝う活動の進め方を検討



ランチョンマット作り

家庭科の学習では、ミシンを使ってランチョンマット作りを行っています。2学期に練習した使い方を思い出しながら、きれいに作製しようとがんばっています。手慣れてくると、きれいな直線ですいすい縫い上げる子供もおり、全員の完成が楽しみです。

